

西川町 議会だより

2022

No.122

10.14



定例会補正予算 ここに注目	2頁
お金の使い方は.....	6
7人の議員 が町政をただす.....	10
町議会視察研修.....	18
第3・4回臨時会.....	19
知りたい! 聞きたい!.....	20



10月1日(土)、にしかわ保育園で運動会が開催され、この日を楽しみにしていた子どもたちの声が、晴天に響きわたっていました。



※上記QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

3000万円
地域 水沢温泉大規模改修工事

老朽化が進む水沢温泉の大規模改修工事の計画にサウナを充実させることとしました。



いつから工事が始まり、終了はいつですか。また入浴料は値上げしますか。



町長 10月17日から令和5年3月末までを予定しています。
 入浴料については、サウナ等増設するため値上げを考えていますが、金額は今後検討します。

800万円
教育 月山湖まねきの丘カーヌー艇庫基本建設設計・地質調査

べにばな国体を機にカーヌーを町のスポーツとして位置付け、まちづくりの一環として取り組んできました。令和2年度には1,000mコースを整備、大会誘致やジュニア選手等の更なる強化育成が可能となりました。利用する選手から常設の艇庫やトイレの希望が多数ありました。将来的に湖面を利用したウォーターアクティビティ観光コンテンツや観光施設の拠点施設として利用していきます。



今後のスケジュールはどのようになっていますか。



町長 令和4年・基本設計、令和5年・実施設計、令和6年・整備工事、令和7年・供用開始を予定しています。

4204万円
移住定住 移住定住経費(地域おこし協力隊)

国の制度や外部専門家、そして地域力創造アドバイザーの制度を利用し、地域づくりや移住定住の推進、関係人口創出分野でご指導いただくため、外部人材を登用しました。



▶地域おこし協力隊の活動の様子

地域おこし協力隊の活動は、具体的にどのように行っていますか。



町長 地域力創造アドバイザーを登用し、8名をワンチームとして、地域づくりや空き家の利活用、移住定住に結びつける取り組みを行うものです。

900万円
観光 温泉ガストロノミーツアー事業

月山周辺の観光を推進するため、地元の食材、自然、温泉を使い、民間の方と町と一緒に事業を行うとしました。



▶西川町が誇る食材 月山筍

11月にそのイベントを開催するとしていますが、どのように考えていますか。



町長 月山観光開発、西川町総合開発、観光協会、庄交コーポレーションなどの民間業者と町が打合せを行い進めていく予定です。

ここに注目
一般会計
補正予算
2億4382万円追加
総額 61億5122万円



令和4年
第3回
定例会

第3回定例会が、9月2日から14日までの会期で開催されました。町からは人事案や一般議案、条例案、補正予算案など11議案が提出され、慎重に審議した結果、全て可決しました。議案の一覧と審議結果は4ページの表を参照してください。
 一般質問は7人の議員が11件について行いました。なお、令和3年度の各会計決算の認定については、本誌5ページから9ページをご覧ください。
 ここでは、一般会計補正予算案の主な内容を取り上げています。

746万円
産業・観光 産業振興複合施設整備事業・菊まつり

個人や企業が持つアイデアやノウハウを呼び込み、それらを活かしながら官民連携・官民共創による課題解決や関係人口の創出及び拡大を目指すプラットフォームを整備するものです。場所は交流センターあいべ敷地内ふるさと展示館跡に鉄骨造り2階建て床面積は概ね約500㎡を想定し、財源は地方創生拠点整備交付金、企業版ふるさと納税の基金を使います。



施設にはどのような機能がありますか。また、現在行われている菊まつりの今後の開催場所は、どこになるのですか。



町長 誰でも使用できる交流フロア、ワークスペース、サテライトオフィス、イベントギャラリー、カフェなどです。
 次に菊まつりの場所については、これまでの会場であるあいべのふるさと展示館が解体されます。新たな菊まつりの場所は、道の駅に移す予定で関係者とこれまで対話してきました。今後も地元関係者や各団体の方々と丁寧に打合せを行っていきます。

堅実な財政運営維持

令和3年度の一般会計、特別会計、事業会計の10会計について、決算特別委員会での審査を経て、9月14日の本会議で審議し、全会計決算を認定しました。決算報告の内容は町広報紙「NETWORKにしかわ10月号」で詳細に紹介されています。それを参照していただき、議会日よりでは、知っておくべき決算のポイントを紹介いたします。

令和3年度 決算の ポイント

財政の指標などを確認

- ①標準財政規模 34億5611万円
一般財源の標準的な大きさを示す。
- ②財政力指数 0.230
1に近いか超えるほど財政に余裕がある。
- ③経常収支比率 88.5%
100%に近いほど自由に使えるお金が少ない。
- ④実質公債費比率 11.5%
25%以内は健全な状態にあることを示す。
- ⑤将来負担比率 0%
350%以内は健全な状態にあることを示す。
- ⑥基金残高合計 34億4655万円
町の貯金。様々な基金がある。

歳入総額61億2890万円

- ①町税全体で、3070万円の減
※人口（納税者）の減少や特別交付税の減
- ②県支出金が1億878万円の増
※豪雨災害に係る農林業施設災害復旧費等増
- ③地方交付税が1782万円の増

一般会計歳入の
ポイント

歳出総額57億5106万円

- ①災害復旧費が1億9516万円の増
※豪雨災害に係る災害復旧事業費の増
- ②総務費が4億1269万円の減
※特別定額給付金事業の皆減など
- ③民生費が1億1299万円の増
※臨時特別給付金給付事業の増など

一般会計歳出の
ポイント



▲決算審査意見書を町長に提出

町の財政状況
①一般会計歳入
町の独自財源である町税は人口の減少、新型コロナウイルス感染症に起因した中小企業等への減免措置及び償却資産の減により減少し、7億1000万円を割る状況です。しかし、豪雨災害に係る農林業施設災害復旧費などの県支出金の大幅な増のほか、地方交付税、地方特例交付金、ふるさとづくり寄附金の増もあり、全体的に前年度を上回る結果となりました。

②一般会計歳出
補助費等において特別定額給付金事業の皆減などによる大幅な減少が見られたが、子育て世帯に対する臨時特別給付金給付事業や災害復旧事業費などが増えたことにより、全体的な増加となりました。

今後の財政運営
人口減少と少子高齢化が進む中において、取り組まなければならぬ課題も多く、財政運営については、今後とも厳しい状況が続くものと見込まれます。自主財源である町税については、増収対策の確かな賦課、徴収に努めるとともに、国、県に対しては、地方交付税など安定的な財政運営に必要な財源が確保できるように、所要の措置を講じることを強く働きかける必要があります。歳出については、今後も高齢者医療など社会保障費や社会インフラの老朽化対策など社会資本整備費の増加が見込まれるほか、現在も終息の見えない新型コロナウイルス感染症への対応や、頻発する自然災害の復旧など、想定外かつ突発的な支出を要する事態が考えられます。このことを踏まえ、政策についてこれまで以上の選択と集中を図り、事務事業に関する点検や公共施設等の適正な管理など、行政経費の節減・効率化に一層努めてください。

西川町監査委員
高橋 俊夫 将

行政経費の節減と効率化を 町監査委員の決算審査意見【抜粋】

令和4年第3回定例会に提出された主な議案

【人事案、条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
同意第3号	町有林運営委員会委員の任命	佐藤安広さんが令和4年9月2日をもって任期満了となるので引き続き選任する。
議第40号	地方公務員育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の設定	育児休業の取得回数制限の緩和、育児参加のための休暇の対象拡大等を行う。
議第41号	若者定住促進住宅条例の一部を改正する条例の設定	若者定住促進住宅C棟及びD棟を新たに設置するとともに、若者定住促進住宅並びに定住促進住宅A棟及びB棟の家賃の変更に伴い規定の整備を図る。
議第42号	路線バス条例の一部を改正する条例の制定	町営路線バスの路線を改正する。
議第43号	町立研修集会所センター条例の一部を改正する条例の制定	志津会館の解体に伴い、規定の整備を図る。

【令和4年度各会計補正予算】

議案番号	会計	補正の主な内容	補正額	補正後の予算額
議第44号	一般会計（第3号）	新型コロナウイルス感染症対策 3853万円 急を要する事務事業の経費 2億529万円 主な補正 ・月山湖まねきの丘カヌー艇庫基本設計・地質調査 800万円 ・産業振興複合施設整備事業費 746万円 ・水沢温泉大規模改修事業費 3000万円 ・温泉ガストロノミーツアー事業費補助金 900万円 ・移住定住経費 4204万円	2億4382万円	61億5122万円
議第45号	国民健康保険特別会計（第2号）	高額スマートシステム移行及び国保ラインシステム改修委託 28万円	28万円	6億5612万円
議第46号	寒河江弘周辺施設管理事業特別会計（第1号）	刈払機の更新等 50万円	50万円	444万円
議第47号	介護保険特別会計（第2号）	印刷製本費 10万円 諸支出金 2632万円	2642万円	8億407万円
議第48号	病院事業会計（第1号）	病院経営強化プラン策定支援業務委託料 154万円 新型コロナウイルス感染症医療従事者宿泊施設確保事業費補助金 30万円	184万円	7億6230万円
議第49号	水道事業会計（第1号）	上水道第4水源系導水管布設替工事 400万円	400万円	8372万円

ここに注目!
2~3ページを参照

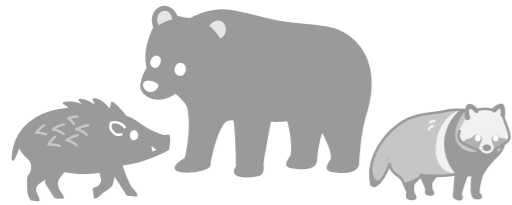
(万円単位表示にするため千円以下の端数を調整)

決算 審査

お金の使い方は

課 当 担 説 明

令和3年度の各会計決算の認定は、決算特別委員会（議長と議選監査委員を除く8名で構成）での審査に付託されました。
決算特別委員会は、9月2日から5日間にわたり各課の決算説明を受け、質疑を行いました。その主な内容を紹介します。



鳥獣被害

問 鳥獣被害の実施隊25名ですが、この中でどのくらいの人数が実際に活動しているのですか。不足はありませんか。

答 産業振興課長 4〜6月、約250回、実施隊の方たちが出勤しています。25名フルに動いてはいませんが、それぞれの地域に分かれて活動しています。

問 志津会館建設は中止しましたが、いくら費用を費やしたのですか。

答 商工観光課長 令和2年度の設計監理委託料、令和3年に再度設計監理委託料と工事代も含め総額で約3600万円の費用がかかりました。地盤が軟弱で工事を進めることができませんでした。



志津会館跡地

志津会館

問 志津会館建設は中止しましたが、いくら費用を費やしたのですか。

答 商工観光課長 令和2年度の設計監理委託料、令和3年に再度設計監理委託料と工事代も含め総額で約3600万円の費用がかかりました。地盤が軟弱で工事を進めることができませんでした。



青色回転灯を付けた自動車

青色防犯パトロール

問 青パトの目的、効果は。また増やすための手続きはどうすれば良いのですか。

答 総務課長 青色防犯パトロールとは、自動車に青色回転灯等を装着して地域のパトロールを行う活動をしています。地域の安心・安全に効果を発揮しています。申請については管轄警察署への申請になります。

防災行政無線



防災行政無線

問 家庭に設置している個別受信機は毎年定期的な件数を決めてチェックしているのですか。また災害が発生した時は一斉に放送ができるよう改善できませんか。

答 総務課長 毎年決めて訪問してのチェックはしていません。連絡のあった先に訪問し修繕しています。また地区で一斉放送が必要な場合は総務課にご連絡下さい。

マイナンバーカード

問 マイナンバーカードの普及率は何%ですか。

答 町民税務課長 令和4年8月末で申請者数は2539件で51%です。交付件数は2129件で43%となっています。目標を75%にして地区訪問もしています。



マイナンバーカード見本

問 学習用ソフトは一回で費用負担は終わります。新しいものが出る度に負担するのはですか。また、デジタル教科書の町の負担はどのようになるのですか。

答 学校教育課長 学習用ソフトは1年間の使用になりますので、今後も費用はかかります。デジタル教科書は、一度に購入する方法と会社を通して借りる方法があります。できるだけ費用がかからない方法をとっています。



学習用ソフト

学習用ソフト



学校運営協議会

問 コミュニティスクールの学校運営協議会の委員はどのようにして選ばれるのですか。

答 学校教育課長 小学校、中学校10名ずつです。校長先生の推薦により教育委員会が委嘱します。団体の長が必ず入ることにはせず、学校がこんなことで困っているというようなことにご意見やお話をお願いできる方に依頼し、中学校では防災教育に必要だということなどで区長会の会長、小学校では保育園との連携ということによって保育園長なども入っています。

学校のタブレット

問 各個人に貸しているタブレットはもう4年目になります。何年ごとに更新するという基準はありますか。

答 学校教育課長 パソコンの購入ですが、5年間と考えています。リース契約も5年です。今のタブレットは購入ですが、5年たった時点で更新を考えます。



タブレットを使っている学習

体育館の分館



体育館分館（睦合白）

問 体育館の分館はどのくらい利用されていますか。

答 生涯学習課長 分館は6つありますが、睦合分館はグラウンドゴルフなどの利用。水沢分館ではクラブのバレーボールチーム、吉川分館は自衛隊の柔剣道訓練場所の利用などが定期的にあります。その他は地域の団体の利用になっています。

啓翁桜

問 啓翁桜は1億円産業を目指してやってきました。現状では令和9年度生産額800万円とのことですが、目標を下げるとのことですか。

答 産業振興課長 県の1億円団地化構想がありましたので、それを目標としながらやってきましたが、そこまでいくには面積も拡大しなければなりません。単価もありません。関係者と相談し、生産拡大していく考えに変わりはありません。



海味の園地

審議採決 決算を踏まえ 今後の展開につなげる

総括質疑

9月13日、議場で決算特別委員会を開催し、令和3年度の各会計決算の認定について、審議・採決を行いました。その主な質疑の内容を紹介します。

社会福祉協議会

問 社協に対する委託費も多くありますが、人員の件も考慮し、今後町としてどのように対応していきますか。また、社協が老人福祉センターに移ることによりシルバー人材センターなどの連携もしやすくなると思いますか。どうですか。

健康福祉課長

答 社協とは常に打ち合わせを行いながら事業を行ってきましたが、今後は人材の件も含め組織の在り方や事務所の移転など、新年度に向けて経済的及び効率化について話し合いを行い検討して行きます。



▲保健センター内社会福祉協議会

除雪ボランティア隊による雪下し



高齢者等除雪支援

問 夏場は居住している親族などの住居に移った場合、空き家状態になります。その場合補助の対象になるのか明確ではありません。今冬の方針はどうなりますか。

健康福祉課長

答 短期入院している場合は対象になっていますが、施設等に同居されて空き家状態になっている場合は対象外となっているため、質問の事例と共に急ぎ協議のうえ結論を出します。

ふるさと納税

問 令和3年度の全体の納税額、そして必要経費はいくらでしたか。また、どのようなポータルサイト(納税等紹介サイト)を活用していますか。

商工観光課長

答 令和3年度のふるさと納税額は、1億5254万3千円です。納税に対する経費は、返礼品4千4百万円、その他ポータルサイト使用料、振込手数料等、総額で約8225万3千円支出しています。また、ポータルサイトはふるさとチョイス、楽天、ANA、ふるなびの4社を利用しています。



▲ふるさと納税パンフレット

サニタリーBOX

問 近年男性がトイレを使用した時に病気で使用している下着などの処置に困ります。女子トイレ同様男子トイレにもサニタリーBOXを設置する自治体もあると聞きます。経費の増の係もありませんが、役場庁舎、病院、あいばや道の駅など各施設に設置を検討してはどうですか。

総務課長

答 今後いろいろな委員会の中で話し合いを行いながら検討していきます。



▲サニタリーBOX



▲町内にある製材所

西山杉製材販売促進事業

問 町外に西山杉を販売した時に、一件の契約金額200万円を上限に5%の補助金制度がありますが、財源はコロナ感染症臨時交付金であり制度が終わればなくなりますが、来年度からは当初予算で財源化し、内容も使いやすいと見直してはどうですか。

産業振興課長

答 当初、製材組合からこの制度でやってもらいたい旨のお願いがあり始まった制度です。今後については製材業者がどういう取り組みをしたいのかなど打ち合わせをしながら予算組みを含め検討していきます。

安中坊記念事業

問 安中坊・大江氏入部八百年記念事業として、安中坊歴史公園整備のほか、記念誌の発行、のぼり旗の設置などが行われましたが、その他の全体的な取り組みをどう考えていますか。

生涯学習課長

答 歴史公園整備をはじめ、記念誌発行やのぼり旗の設置等は、本町を訪れていただくきっかけづくりとなり、歴史公園や歴史資料館のほか町内を巡る際の、歴史ガイドの養成を行っております。歴史を含めて町内を巡らせていただく観点で、取り組みを行っています。



▲安中坊別当屋敷跡ののぼり

介護保険特別給付



問 介護度2以上の方のお出かけ支援委託で月4000円迄タクシー利用が出来ますが、使わなかった月の金額を翌月に繰り越せません。年トータルで使用可能はできませんか。又、介護用品4000円まで1割負担、超えた金額は実費負担となつていますが、1割負担の廃止はできませんか。

健康福祉課長

答 要綱の確認、また介護保険との調整・話し合いも必要ですので、来年度の予算にどう反映していくか検討して行きます。

水道事業漏水対策

問 令和3年度の漏水状況はどうなっていますか。また、ここ数年大きな漏水はありましたか。

建設水道課長

答 令和3年度の有収率は62%となっており残り全てが漏水とは言えませんが、計算上は38%が回収できておりません。また、上小沼の配水前の水源地における導水管の漏水が年2回程あります。

※有収水量とは製造された水のうち、料金収入が得られた水量のこと。



▲海味地区の貯水タンク

本会議及び決算特別委員会における会計毎の決算認定状況 (令和3年度)

会計	認定の状況	
	本会議	決算特別委員会
一般会計	認定 (賛成多数)	認定 (全員賛成)
特別会計	国民健康保険会計	認定 (全員賛成)
	公共下水道事業会計	認定 (全員賛成)
	農業集落排水事業会計	認定 (全員賛成)
	寒河江ダム周辺施設管理事業会計	認定 (全員賛成)
	後期高齢者医療会計	認定 (全員賛成)
	介護保険会計	認定 (全員賛成)
	宅地造成事業会計	認定 (全員賛成)
企業会計	病院事業会計	認定 (全員賛成)
	水道事業会計	認定 (全員賛成)

一般質問

そらまじが聞きたい

7人の議員が町政をたずねます


町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をたずねるのが一般質問です。
今回の第3回定例会では7人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお伝えします。

質問事項 (発言順)

- 荒木 俊夫 議員 P11
 - 1 安全・安心なまちづくりについて
 - 2 JR左沢線について
- 菅野 邦比克 議員 P12
 - 1 町の影響力の強い企業・団体へのガバナンスは
 - 2 空き家の雪対策は
- 佐藤 光康 議員 P13
 - 1 新型コロナ対策について
 - 2 持続可能な森づくりについて
- 後藤 一夫 議員 P14
 - 1 文化財の保護、活用及びデータの整備について
 - 2 月山湖へのカヌー艇庫の整備について
- 佐藤 耕二 議員 P15
 - 1 地域おこし協力隊の活用方法は
- 大泉 奈美 議員 P16
 - 1 西川中学校の部活動について
- 佐藤 仁 議員 P17
 - 1 今後の医療及び介護・福祉、住環境全般について

傍聴席からひとこと 【菅野好子さん/睦合】

今回、息子が町の議会に興味を持ったので、一緒に傍聴しました。
お知らせとかではわからない実際に行われている議論を聞くことができ、大変勉強になりました。



※第3回定例会の傍聴者は延べ7人でした。

町長 安全安心なまちづくりは 消防団の待遇改善に努めます

この町で「安心していきいきと心豊かに住み続ける」ために、安全・安心なまちづくり対策について質問します。

消防団

問 消防団の体制はどうなっていますか。

答 現在の体制は、4分団11部(女性部含む)で、団員数は定員300名に対し252名で充足率84%、48名の欠員です。

問 訓練体制はどうなっていますか。

答 団員の負担軽減のため、郡操法大会は廃止します。春季消防演習等で訓練を行い団員の資質向上に努めます。

問 消防団員の報酬を見直す必要があるのではないですか。

答 現在の団員報酬は西村山地区が一番低いです。来年度からの報酬増額と団員への直接支払いについて検討し改善します。

自主防災組織

問 各地区の自主防災組織の活動状況はどうなっていますか。

答 昨年度に訓練や講習会を実施した自主防災組織は1団体です。

災害ボランティア

問 災害ボランティアの受け入れ体制はどうなっていますか。

答 現在、受け入れ体制は整っていません。

問 受け入れ体制を早急に整備すべきではないですか。

答 ボランティア関係者を担当する社会福祉協議会の体制強化に努め、災害ボランティアを受け入れる体制を早急に整備します。



▶西村山地区消防操法大会

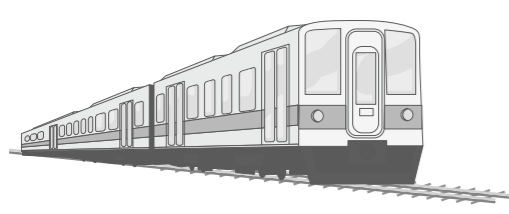
JR左沢線への対応は 町長 官民一体となって対応していきます

JR東日本から、左沢線の寒河江〜左沢間が赤字と発表されました。今後の対応について質問します。

対応・対策

問 JR左沢線の対策はどうなっていますか。

答 現在、具体的な対応や対策は行っておりません。今後は、利用者目線に立ち、自治体と鉄道業者、観光事業者、学校関係者など官民が一体となり議論をしていきたいです。



※質問者の動画が見られます。



荒木 俊夫 議員



菅野 邦比克 議員



※質問者の動画が見られます。

町の影響力の強い企業・団体へのガバナンスは

町長 ガバナンスの対象企業は2企業と1団体の3法人です

影響力の強い企業や団体について、ガバナンスをどうしていくのか質問します。
※ガバナンスとは統治・支配・管理をいいます。

問 対象となる企業や団体はどこでしょうか。
答 西川町総合開発(株) (株)米月山、一般社団法人月山朝日観光協会、会場の3社と考えています。

問 町長が社長や会長等に就いている企業はどこですか。
答 西川町総合開発(株)の社長と一般社団法人月山朝日観光協会の副会長です。

問 独立性をどのように捉えていますか。
答 西川町総合開発(株)は毎週会議を行って考え方を共有しております。社員のモチベーションを大切に考えています。

問 発熱した患者の町立病院での時間外休日対応はどうなっていますか。
答 その方の症状により診察の判断を行います。緊急の診察が遅れないように、軽い風邪の症状や重症化が低いときは解熱剤の対応や平日の受診をお願いしています。

新型コロナウイルス対策

問 国民健康保険の傷病手当金の利用はどうなっていますか。
答 町民にしっかりと知らせています。

問 労働者が感染した場合や感染が疑われる場合、休みやすい環境をつくるために被保険者の申請に基づいて傷病手当金を支給します。町では引き続き広報に努めていますか。
答 町では引き続き



佐藤 光康 議員



※質問者の動画が見られます。

町立病院の発熱患者の休日対応は 町長 症状により 診察の判断をします

新型コロナウイルスの第7波が猛威を振り、町内でも感染が急拡大しています。町の新型コロナウイルス対策について質問します。

問 対象企業への補助金は対話をもって町民へ説明していきま

問 雪下ろしがなされない空き家が多く見られ通行に危険を及ぼす物件があります。来シーズンに向けての対策について質問します。
答 雪下ろしがなされない空き家が多く見られ通行に危険を及ぼす物件があります。来シーズンに向けての対策について質問します。

問 所有者と連絡の取れない物件はありますか。
答 令和3年9月現在で172件の空き家があります。連絡が取れない物件はありません。

問 人手の確保については、地域おこし協力隊やおてつたびサイトで、西川町に旅行しながら除雪の手伝いをしてもらう方を募集します。三週間位の予定で来てもらう事業で

町長 空き家の雪対策は 対策は所有者や建物の管理者が行います

問 除雪の人手をどう確保していくのですか。ボランティアの話もありますが対策はどうなっていますか。
答 除雪の人手をどう確保していくのですか。ボランティアの話もありますが対策はどうなっていますか。

問 町有林野の実質的な所有者はそれぞれの区にあり、貸付料は固定資産税的な性格があります。
問 県では緑環境税、国では森林環境譲与税を設け、一人1000円ずつ負担していただいで、日本の森林をみんな守っていきましょうとしています。森林環境譲与税を使って町民の負担を少なくすべきではありませんか。
答 町有林野の実質的な所有者はそれぞれの区にあり、貸付料は固定資産税的な性格があります。

森林環境譲与税を使った 町民の負担軽減は

町長 各区の支援をします

森林が多い本町にとって、持続可能な森づくりは重要な課題です。町の森林について質問

持続可能な林業

問 町有林の各区への貸付料は、大きな負担になっています。町はこの問題をどのように考えていますか。
答 今年度は森林環境譲与税2300万円が町に入ります。林道の維持管理や地区の管理経営の負担軽減を図り、山林の収入が得られるような支援をしていきます。

問 区の所有林や共有林の固定資産税の負担も限界に近づきつつあります。町に買っ

問 雪下ろしは危険なので、研修会や講習会をやる予定はありますか。
答 雪下ろしは初めての方も多いと思うので、今後研修会を開催するか検討します。また、地区の雪下ろしボランティア隊もいるので、互いに協力出来ないか検討を進めます。

問 町が民有地を購入して森林を整備するということは今のところ、できません。地元が経営管理できない林地については町が預かりして広域にまとめて、間伐を入れながらお金をしていく制度はありますか。
答 町が民有地を購入して森林を整備するということは今のところ、できません。地元が経営管理できない林地については町が預かりして広域にまとめて、間伐を入れながらお金をしていく制度はありますか。



▶豪雪の町内



▶町内の森林風景



後藤 一夫 議員



※質問者の動画が見られます。

文化財に対する所見

文化財は、町の宝だと思っております。町にある豊富な文化財をどう捉えていますか。

町の文化財は、保護に努め、子ども達に継承していくものと考えています。また、観光にも活かしていきたいと思っています。

文化財情報の整備

町内の石碑石仏や民俗資料などの写真と説明が、インターネットに西川町資料館として掲載されていますが、新たなシステムをどう計画していますか。

デジタルコモンズという新たなシステムの導入を検討しています。今までのデータのほか、地域の伝統行事の資料や祭の写真などを、

誰でも投稿することができるシステムです。

三山電車の保存活用

睦合の月山酒蔵資料館に三山電車の第一号車モハ一〇三が展示されており、三山電車の価値をどう感じていますか。

価値はあると感じました。しかし修繕が必要で、最低でも数百万円はかかると思います。

月山酒蔵資料館では今後の維持・管理は難しく、町に寄付し保存していただきたいという意向です。町としての考えはどうですか。

修繕がなされ、展示できる状態になれば、町が責任を持って保存、展示していきます。

地域で、クラウドファンディング等で修繕費用の募集を行う動きがありますが、町長は、助言も含めてどう考えていますか。

第一に、一地域を超えた組織体制で、少なくとも町全体が共感できる取組みになる必要があります。

第二に情報発信の技術を持った若い方が、



▲当時の三山電車

メンバーのなかにいること。最低この二点は必要だと思います。

また、展示場所は、観光にも結び付くところなど、広い視点からの検討が必要だと思います。

町の文化財の保護、活用は

町長 町の宝として保護、継承し、観光資源としても活かします

文化財は、先人からの贈り物、そして未来への預かり物です。西川町は、出羽三山信仰、また鉱山で栄えた歴史があり、数多くの文化財があります。文化財の保護、活用について質問します。

町内の石碑石仏や民俗資料などの写真と説明が、インターネットに西川町資料館として掲載されていますが、新たなシステムをどう計画していますか。

デジタルコモンズという新たなシステムの導入を検討しています。今までのデータのほか、地域の伝統行事の資料や祭の写真などを、

地域おこし協力隊の活用方法は

町長 10名を採用し、うち5名でプロジェクトチームをつくります

地域おこし協力隊は令和3年で約6千名の隊員が全国で活躍しています。総務省は隊員数を6年度までに8千名まで増やす目標があります。本町でも町長は10名まで増やしたい意向と聞いています。この施策について次の質問をします。

募集方法は

隊員は実際10名まで増員するのですか。また募集方法はどのようにしますか。

今回新たに10名募集します。10名のうち5名は、地域力創造アドバイザーの方が経営している企業に派遣をお願いしています。また他の5名は、従来どおり町のホームページやSNS等で募集します。

どのような仕事を

隊員は、どのような仕事をするので

5名の隊員は、地域力創造アドバイザー11名と地域活性化企業人2名とともに8名でプロジェクトチームを結成します。このチームは空き家を活用した事業を展開し、空き家カフェや空き家を

移住定住

今までに町で採用した隊員は16名いますが、移住定住に結びついたのは2名のみです。任期終了後の定住化についてお聞きします。

町や地域の方との信頼関係をきちんと築くことが大事です。定住したいという雰囲気と仕事を確保していきます。

財政

国からの財政措置は、隊員1名あたり480万円です。特別交付税で支給されますが、町からの持ち出しはありますか。

活動謝礼金280万円、住宅賃借料48万円等、すべて国からの特別交付税で賄いますので、町からの持ち出しはありません。

※地域活性化企業人とは、民間企業の社員を一定期間受け入れ、地域活性化を図る取組にたいして560万円の特別交付金措置。

※地域力創造アドバイザーとは、地域活性化の取組に関する知見や、ノウハウを有する外部専門家を町が招へいし、指導・助言を受けながら活性化していく。年間560万円の特別交付金。



▲地域おこし協力隊退任後大井沢に定住した渋谷尚子さん



※質問者の動画が見られます。



佐藤 耕二 議員



大泉 奈美 議員



※質問者の動画が見られます。

西川中学校の部活動は

町長 国の方針をふまえ、保護者と情報を共有していきます

教員の長時間労働を解消するため、国は来年度から休日の部活動指導者を地域や民間の団体などに移行する方針を示しています。本町の現状と対応について質問します。

生徒の人数と種目
問 部活動の種目及び子ども達の人数はどうなっていますか。

答 全員いずれかの部活に所属しています。7月以降後半期の種目別人数ですが、バレー男子11名、女子8名、卓球男子12名、女子5名、カヌー男子6名、女子4名、剣道男子3名、女子6名、野球男子のみ9名、吹奏楽部女子のみ10名、他に部に所属しながら外部の民間クラブでは水泳、サッカー、軟式野球、バスケ、ソフトボール部はゼロとなっていますので、中学校が定める部の存続規定に基づき来年度は廃部となります。

顧問の状況
問 先生方の指導状況はどのようになっていますか。

答 すべての部活動に常勤の教諭が顧問にあたっています。バレーは男女合わせて3名、他は1名で、活動については今年度から平日2日、週休日1日としたため、各顧問は平日4日で2時間程度、週休日は3時間程度とされています。いずれの顧問も経験した以外の部を持つている状況です。



▲剣道部の練習

連携体制
問 学校、保護者、教育委員会を管轄する町として三者の話し合いはしていますか。
答 国が示した方針については、県、西

村山地域、学校、町といった組織において、段階的に整理をしながら進めないと混乱する恐れがあります。連携体制を組みながら話し合いを進め、また保護者や子ども達にアンケートを取り丁寧に整理していきます。

部活間交流
問 寒河江市と西村山地域の中学校との部活間交流はありますか。
答 西村山地域でも少子化が進んでいますが、他市町から希望があった場合は積極的に受け入れる方向で、会議の中で確認しています。

組織との連携
問 町の体育協会、総合型スポーツクラブやスポーツ推進員と今後部活動と連携する考えはありますか。
答 今のところありませんが、今後国の方針を注視していくものと捉えています。

財政処置
問 指導者の確保が課題です。現状ボランティアでOBの方が指導されていますが、地域団体や民間事業者が運営母体になった場合現在より会費など家計負担が重くなります。今後、国からの財政処置はありますか。
答 現在の組織は部活動と連携する事を前提とした組織ではありません。今後どういったことも含め大きい視点で組織の在り方を考えていく事は重要だと思っています。

財政処置
問 指導者の確保が課題です。現状ボランティアでOBの方が指導されていますが、地域団体や民間事業者が運営母体になった場合現在より会費など家計負担が重くなります。今後、国からの財政処置はありますか。
答 今のところありませんが、今後国の方針を注視していくものと捉えています。

今後の医療及び介護・福祉

町長 医療・介護福祉・行政一体化を維持していきます

町民の方が西川町に住み続けたい、住み続けられると思ってもらえるには、住む所、介護を含めた福祉、そして医療の充実が欠かせません。これらについて町長は今後どのように進めて行くのか、基本的な考えについて質問します。



※質問者の動画が見られます。



佐藤 仁 議員

今後の住環境整備

問 現在みどり団地の整備を行っています。整備をどのように考えていますか。

答 町有地を活用した集合住宅となると陸合小及び川土居小跡地が最適という民間事業者の助言もあります。また西部地区を含めた空家の利活用も含め、町として中長期的メッセージを発してまいります。



▲整備が進むみどり団地

今後の介護施設整備

問 現在二つの介護施設がありますが、今後町営を含め企業誘致の計画はありますか。

答 現在の施設と町外の施設との組み合わせで対応してまいります。ただし今後町内で開所を考えている事業者もあり、その時は丁寧に対応します。

問 現在日本で高齢者が600万人の方が認知症と言われており、今

後も増える事が予想されています。企業誘致の場合はこの点も考慮し対応できませんか。

答 企業誘致の場合は介護と認知症の方の対応を含めた施設のあり方を十分検討してまいります。また場所は水道の引き込み等がある町有地の旧西山小跡地などが考えられます。

今後の町立病院

問 8月に県を交えた1市4町による西村山地域医療提供体制検討会が開かれましたが、町民にとって命の砦である重要な施設である病院の維持をどのように考えていますか。

答 医師の確保と利用者の減少が課題ですが、財源については工夫をしながら確保し病院の維持をしてまいります。

問 現在コロナ対策で

せんが、15分程度で結果がでる抗原検査を利用し再開できませんか。
答 周りの状況も見ながら病院と対話し検討していきます。

問 全国でも珍しい町立病院（医療）、ケアハイツ西川（介護）、そして保健センター（行政）が渡り廊下で繋がっている素晴らしい施設です。町民が住み続けていけるためにも必要であり、ぜひ維持していくべきではありませんか。
答 町民の医療・介護福祉施設として維持していくよう努力していきます。



▲病院周りの各施設

揺るぎない 理念・信念を痛感

総務厚生・産業建設常任委員会合同行政視察研修報告

今回の行政視察研修では、8月17日から19日にかけて奈良県を訪問し、それぞれの視察先で、まちづくりや事業への熱心な取り組みを伺いました。住民主体のまちづくり、官民連携の推進など、これからのまちづくりのキーワードを学び得た視察となりました。

川西町

■研修の目的：…複業人材活用事業を学ぶ。具体的な事業の進め方を伺いたいと考えました。

■研修の目的：…住民主体のまちづくりを学ぶ。対話から生まれた複合施設MiiMo（みいも）の機能はどのようなものか伺いたいと考えました。

■研修の目的：…信用金庫の役割、事業展開を学ぶ。わが町との連携内容について理解を深めたいと考えました。

■どんな事業を：…30年前、町内において畜産業をスタート。現在は肥育牛が700頭、繁殖牛が100頭の規模となっています。今年もモウモウまつりの肉を提供いただきます。議会から、①月山和牛ブランド確立、②月山地ビールの取扱、③奈良県内での西川町のPRを要望しました。

川上村

公益財団法人吉野川紀の川源流物語

■研修の目的：…川上村の「水源の村づくり」を学ぶことです。施設見学では、わが町の水の文化館のあり方にも生かせるのではないかと考えました。

■どんな対策を：…下流にいつもきれいな水を流す理念のもと「川

上宣言」を全国に発信。原生林740haを村が購入し、水源地の森として保全しています。コミュニティ機能強化の具体策として、移動スーパリーの宅配業務やガソリンスタンド経営などがあります。

公益財団法人吉野川紀の川源流物語が運営する源流館は、森の役割を伝えるための施設です。大きなシアターや各種展示コーナーがあり、多くの学習プログラムがあります。

■どんな事業を：…持続可能なまちづくりを目指すため、民間企業や地域住民との協働を積極的に進め、ウエルビーイング（満足した生活をおくることのできる状態）の実現を図るために取り組みました。復業人は公募のうえ、面接を経て決定し、有効期間の六ヶ月間を無償で活動します。キャリアアップへの意思を持ち合せています。

行政だけではもう対応できない時代であり、多様な人々の力を借りて行政課題に対応していく必要があることなど、町長のお話しを伺いました。

(株)福寿館

■研修の目的：…町との事業連携を学ぶ。町内で畜産業を営んでいる福寿館の事業展望を伺いたいと考えました。



▲MiiMoの中

視察研修を通して、まちづくりや事業の推進にあたり、揺るぎない理念や信念、そして人と人とのつながりが大きな力になっていることを強く感じました。

第3回臨時会 ・ 第4回臨時会

第3回臨時会

7月19日

令和4年第3回臨時会が7月19日に開催され、今回は補正予算案1件が上程され、全員賛成で可決しました。議第39号 令和4年度一般会計補正予算（第2号）

かかる補正です。新型コロナウイルス感染症対策については、コロナ禍にあつて町外に住所を有する町職員のPCR検査を町立病院に委託するため137万5千円を追加し、災害復旧に要する経費については、災害復旧事業査定資料作成業務委託料400万円を追加するものです。

第4回臨時会

9月30日

令和4年第4回臨時会が9月30日に開催され、今回は一般議案2件補正予算案1件が上程され、全員賛成で可決しました。議第50号 西川町の特定の事務を取り扱う郵便局の指定

指定するものです。議第51号 令和4年度西川町水沢温泉館大規模改修工事請負契約の締結
内容は、今年度に行う水沢温泉館の大規模改修工事について、株式会社佐藤建設（入間）と1億8千7百万円で工事請負契約を締結するものです。議第52号 令和4年度一般会計補正予算（第4号）
内容は、新型コロナウイルス

イルス感染症対策及び急を要する事務事業の経費にかかる補正で、新型コロナウイルス感染症対策については、町民税非課税世帯等に支給する電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業及び暖房代補助3360万円を追加し、急を要する事務事業の経費については、事業実施に伴う経費512万6千円を追加するものです。

議会の動き

議会全員協議会

- 9月7日 若者定住促進住宅条例一部改正ほか
- 9月30日 マイナンバーカード交付取組みほか

議会運営委員会

- 7月14日 令和4年第3回臨時会の運営
- 8月23日 令和4年第3回定例会の運営
- 9月28日 令和4年第4回臨時会の運営

総務厚生常任委員会

- 8月22日 行政評価ヒヤリング
- 9月7日 行政評価まとめ
- 9月26日 行政評価まとめ

産業建設常任委員会

- 8月22日 行政評価ヒヤリング
- 9月7日 行政評価まとめ
- 9月21日 行政評価まとめ
- 10月6日 所管事務調査
- 10月13日 行政評価まとめ

広報公聴常任委員会

- 9月6日 議会だより122号入稿前編集会議
- 9月16日 第1回校正
- 9月22日 第2回校正
- 9月29日 第3回校正
- 10月4日 第4回校正
- 10月7日 第5回校正、校了

決算特別委員会

- 9月2日 決算説明、質疑（特別会計等）
- 9月8日 決算説明、質疑（一般会計）
- 9月9日 決算説明、質疑（一般会計）
- 9月12日 決算説明、質疑（一般会計）
- 9月13日 付託案件の審査、採決

議会の傍聴にお越しく下さい

面倒な手続きは何もありません。ぜひお気軽に！
次回定例会は12月です
(12月5日からの予定)

議場で行う本会議や特別委員会はインターネットで中継しているほか、過去の映像を視聴することもできます。ぜひご覧ください。

知りたい!!聞きたい!!

～議会だより121号のアンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。



I. Aさん

【表紙「未来にアタック！」について】

西川中と言えば部活はカヌーとバレーが有名なので、この伝統をずっと受け継いでほしいです。写真はシャッターチャンスを逃さずいいと思います。

現地では部員の皆さんの熱気がファイナダー越しに伝わってきました！これからも伝統を受け継いでいってほしいものですね！



S. Sさん

【直面する課題に町はどう挑むかを読んで】

食料品やガソリン等、いろいろなものが高騰してきているが、仕事で得る給料は変わりません。そんな中で、給食費の無償化や高校生の通学支援費として補助いただいた事は大変ありがたいです。

世界中の様々な要因（紛争や為替など）により、現在物価が高くなっています。町民の皆さんの生活を守るために必要な施策は何か、議会としても町と対話し、連携を図ってきたいと考えています。



K. Sさん

【一般質問扉のページを読んで】

傍聴席からのひとことが載っていましたが、こういうのも良いですね！イラストがかわいいです。好きになりました。

ありがとうございます。町民のみなさんに親しんでいただける、読みやすい議会だよりを心がけてまいります。



S. Tさん

【第3セクター経営状況報告を読んで】

西川町総合開発株式会社では、高齢者の方がたくさん働いています。いつも元気をもらっています。

町民の皆さんが活き活きと働き、暮らせる西川町となるように、我々議員たちも頑張っております。



ご感想をお寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いしています。アンケートにより寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えするよう心がけています。読者モニター以外の方でも、議会や議会だよりについて「知りたい！聞きたい！」という場合は、お気軽にお問い合わせください。

ファクシミリ：74-2601 住所：海味510番地
メール：giji@town.nishikawa.yamagata.jp

委員長	古澤 俊一
編集委員	大泉 奈美
委員長	佐藤 光康
副委員長	菅野邦比克
委員	佐藤 仁
委員	後藤 一夫

《発行・編集責任者》
議長 古澤 俊一
《編集委員》
大泉 奈美
佐藤 光康
菅野邦比克
佐藤 仁
後藤 一夫

そんな中、中学校新人戦での嬉しい結果が飛び込んできました。コロナが終息しない中ですが、町民の頑張りへの敬意を表します。
(大泉 奈美)

編集後記

爽やかな秋となりました。先の台風がもたらした災害は、全国的に甚大な被害となりました。被災されました皆さまにお見舞いを申し上げます。
議会では、9月定例会ではタブレット端末を使いペーパーレスに取り組み、アナログからデジタルへと歩みを進めると共に、町への政策提言に向けて、各課への聞き取り、現地調査などを各常任委員会です。